

地域共創シンポジウム 2025

弘前大学大学院地域共創科学研究科では2020年度の設立以来「共創研究」を進めてきました。「共創研究」とは、社会学・工学・経営学・農学を中心に、関連諸学や地域機関・市民との協働によって、「地域を守り」「地域から攻める」ことに資する研究シーズの探査や基礎研究および応用研究のことです。これまで2020年度4件、21年度6件、22年度8件、23年度7件、24年度6件、25年度11件の計42件を数えます。

そこでこのシンポジウムでは、これまでの研究成果の一端を紹介し、地域の自治体・企業などのみなさんや分野を超えた協働をめぐる成果と課題を展望します。1つ1つの共創研究を、どうしたら、地域のみなさんの「攻めと守り」の実践に定着・浸透させられるか、また、よりスケールの大きな研究として発展させることができるか、みなさんと議論します。

日時

2026年**2月5日**（木）
14:00～16:30

場所

弘前大学 文京町キャンパス
創立50周年記念会館 岩木ホール

プログラム

1.開会の挨拶

小岩 直人（大学院地域共創科学研究科長）

2.報告

①三戸町のガマズミ果実をめぐる共創研究

岩井 邦久（産業創成科学専攻 2024-2025年度）

佐藤 雅之（佐瀧本店） 中平 幸孝・片 ルリ子（ガマズミ生産者）

②有機水稻栽培をめぐる農業者との共創研究

平井 太郎（地域リノベーション専攻 2024-2025年度）

佐藤 拓郎（アグリンハート） 酒造 孝・高野 和奏(Solid Surface)

③地域のブランド力をめぐる共創研究

佐々木 純一郎（産業創成科学専攻 2021,2025年度）

阿保 洋一(ABOファーム) 青森県県産品販売・輸出促進課
青森県食・ブランド流通推進課

3.閉会の挨拶

曾我 亨（弘前大学理事・副学長）

司会・運営

平井 太郎（大学院地域共創科学研究科副研究科長）